## 平成 29 年度卒業年次生対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート

#### 【全体概要】

- 1) 両学科ともアクティブ・ラーニングである実習について多くの学生は実習内容、難易度、教育環境、教員指導者の連携自分自身のやる気など実習教育全般についての満足度は高い評価をしている。
- 2) 汎用的能力(ジェネリックスキル)に関して、「(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力」は両学科ともどちらともいえない、あまり身についていないと答える学生が多い結果になっている。
- 3) 「(10)文章の構成や要旨を的確に理解する力)」「(11)データや数字をすばやく読み取る力」など言語処理能力、「(12)論理的に物事を分析・構築する力」「(13)独自のものの見方や考え方をする力」の論理的思考力、創造的思考力などが身についたと感じる学生の割合が低い。
- 4) 両学科とも自由記述の中で、指導者との関係性を記述している学生が見られる。また、 歯科衛生学科においては本学の医科歯科総合病院での実習にメリットは感じている学 生もいる一方、一般の開業医での実習を希望する記述も見られる。

#### 【課題】

- 1) 実習指導者からのスーパービジョンを受け、学生同士で共同することはあっても、リーダー役をしていない学生にとっては「統率力」を発揮する場が少ないのが課題である。 すべての学生にリーダー役を行わせるなどの「統率力」を身につけるための実習プログラムの改善を図りたい。
- 2) 両学科とも実習において指導者からの指導による技術的なスキルは確実に身についていると感じているが、自分自身で考え行動する思考力を向上させる教育を事前教育のなかでシミュレーションを導入し改善を図りたい。
- 3) 指導者だけでなく、指導に当たる各科、施設のスタッフにも学生教育に関しての理解を 得るように指導者との連携教育を深める。
- 4) 卒業し就職する学生の多くは一般開業医であることを考えると今後の実習先の検討を 行うことも課題となるため次のカリキュラム改変時に開業医への実習を検討している。

### 【歯科衛生学科】

| 実 | 施 | 日 | 平成 29 年 12 月 8 日 (金)             |
|---|---|---|----------------------------------|
| 講 | 義 | 名 | 卒業年次生対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート     |
| 所 |   | 属 | 歯科衛生学科 3 年次 80/81 名 (女性 80/81 名) |

### アンケート集計結果

### 【歯科衛生学科 3年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」~1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、○ をつけてください。

| 質問内容                                | 学生の評価 |    |    |    |      |      |
|-------------------------------------|-------|----|----|----|------|------|
| 貝미內谷                                | 1     | 2  | 3  | 4  | 平均值  | 標準偏差 |
| (1) 実習の目的や到達目標を理解できた                | 3     | 6  | 59 | 12 | 3.00 | 0.61 |
| (2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった           | 3     | 10 | 54 | 13 | 2.96 | 0.66 |
| (3) 実習の難易度は適切だった。                   | 1     | 6  | 65 | 8  | 3.00 | 0.47 |
| (4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた     | 2     | 9  | 55 | 14 | 3.01 | 0.62 |
| (5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった | 2     | 13 | 52 | 13 | 2.95 | 0.65 |
| (6)「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった      | 3     | 13 | 47 | 17 | 2.98 | 0.72 |
| (7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった        | 2     | 13 | 54 | 11 | 2.93 | 0.63 |
| (8) やる気が高まる実習だった                    | 2     | 12 | 52 | 14 | 2.98 | 0.65 |
| (9) 実習に対する指導者の熱意を感じた                | 1     | 10 | 58 | 11 | 2.99 | 0.56 |
| (10)授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか?       | 2     | 10 | 54 | 14 | 3.00 | 0.63 |

- 3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、<u>この一年間の実習で身についたかどうか</u>、該当するものに○をつけてください。
- (1)円満な人間関係を築く力

〔親和力:対人〕

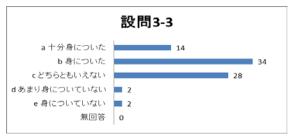


(2)人と協力しながら物事に取り組む力

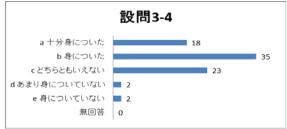
〔協働力:対人〕



(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力 〔統率力:対人〕



(4) 自分の感情をコントロールする力 〔感情制御力:対自己〕



(5) やる気を維持する力 〔自信創出力:対自己〕



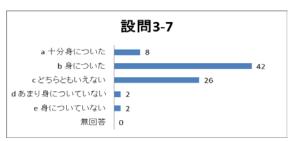
(6) 良い行動を習慣として続けられる力

〔行動持続力:対自己〕

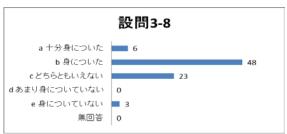


(7)情報を収集・分析して、課題を発見する (8)課題解決のための計画を立案する力 カ

〔課題発見力:対課題〕



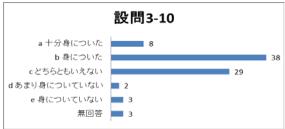
〔計画立案力:対課題〕



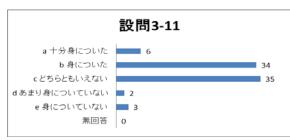
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力 〔実践力:対課題〕

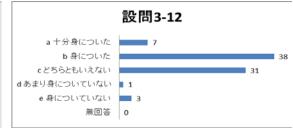


(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力 〔言語的処理力〕

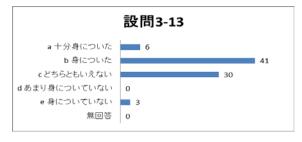


- (11)データや数字をすばやく読み取る力 [非言語的処理力]
- (12)論理的に物事を分析・構築する力 [論理的思考力]





- (13)独自のものの見方や考え方をする力 [創造的思考力]
- (14)現在の仕事に関する専門的な知識 [専門知識:専門力]





(15)現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ 〔専門技術・技能:専門力〕



### 【保健福祉学科】

| 実 | 施 | 日 | 平成 29 年 11 月 28 日(火)         |  |  |  |  |
|---|---|---|------------------------------|--|--|--|--|
| 講 | 義 | 名 | 卒業年次生対象のアクティブ・ラーニングに関するアンケート |  |  |  |  |
| 所 |   | 属 | 保健福祉学科 2年次 12/13名(男性3名、女性9名) |  |  |  |  |

# アンケート集計結果

## 【保健福祉学科 2年次】

2. この一年間の実習についてお聞きします。

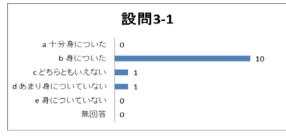
以下のそれぞれの項目について、4:「強く思う」 $\sim$ 1:「全く思わない」のうち、最もあてはまるものに、 $\bigcirc$  をつけてください。

| 質問内容                                  |   | 学生の評価 |    |   |      |      |  |
|---------------------------------------|---|-------|----|---|------|------|--|
| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 1 | 2     | 3  | 4 | 平均值  | 標準偏差 |  |
| (1) 実習の目的や到達目標を理解できた                  | 0 | 0     | 12 | 0 | 3.00 | 0.00 |  |
| (2) 実習中の指導や説明は明確で分かりやすかった             | 0 | 2     | 6  | 4 | 3.17 | 0.69 |  |
| (3) 実習の難易度は適切だった。                     | 0 | 0     | 10 | 2 | 3.17 | 0.37 |  |
| (4) 実習を進める上でふさわしい教材や資料などが使われていた       | 0 | 0     | 11 | 1 | 3.08 | 0.28 |  |
| (5) 実習のためにふさわしい教育環境(施設, 指導体制など)であった   | 0 | 2     | 7  | 3 | 3.08 | 0.64 |  |
| (6)「実習メンバー相互で学ぶ(学んでいる)」雰囲気があった        | 0 | 1     | 8  | 3 | 3.17 | 0.55 |  |
| (7) 指導者-教員-学生間の連携・やり取りは十分だった          | 0 | 2     | 9  | 1 | 2.92 | 0.49 |  |
| (8) やる気が高まる実習だった                      | 0 | 0     | 10 | 2 | 3.17 | 0.37 |  |
| (9) 実習に対する指導者の熱意を感じた                  | 0 | 1     | 8  | 3 | 3.17 | 0.55 |  |
| (10)授業外の自己学習の時間の増加につながりそうですか?         | 0 | 3     | 8  | 1 | 2.83 | 0.55 |  |

- 3. 下記のジェネリックスキル(汎用的能力)について、<u>この一年間の実習で身についたかどう</u>か、該当するものに○をつけてください。
- (1)円満な人間関係を築く力

〔親和力:対人〕

(2)人と協力しながら物事に取り組む力 [協働力:対人]

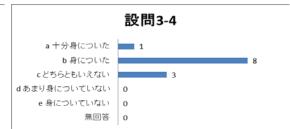




(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力 〔統率力:対人〕



(4) 自分の感情をコントロールする力 〔感情制御力:対自己〕

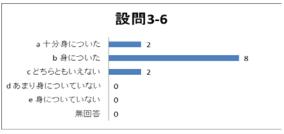


(5) やる気を維持する力 [自信創出力:対自己]



(6) 良い行動を習慣として続けられる力

〔行動持続力:対自己〕

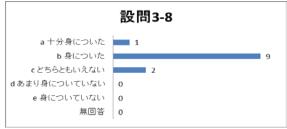


(7)情報を収集・分析して、課題を発見する (8)課題解決のための計画を立案する力 力

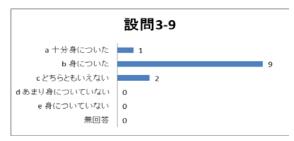
〔課題発見力:対課題〕



[計画立案力:対課題]



(9) 行動を起こし、最後までやりきる力 [実践力:対課題]



(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力 [言語的処理力]



(11)データや数字をすばやく読み取る力 [非言語的処理力]



(12)論理的に物事を分析・構築する力 [論理的思考力]



(13)独自のものの見方や考え方をする力 [創造的思考力]



(14)現在の仕事に関する専門的な知識 〔専門知識:専門力〕



(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ [専門技術・技能:専門力]



### 平成29年度学生ポートフォリオ(振り返り学修)等の取組

#### 【全体概要】

- 1) 設問 2-3 の「自己管理」や設問 2-4「大学生活における目的意識」や設問 2-5「学習のモチベーション」の結果は、両学科ともに概ね 6 割以上(平均 64.8%)の学生が肯定的な回答であった。保健福祉学科 2 年次では、設問 2-5「学習のモチベーションが高まった」において肯定的な意見が 5 割にとどまったが、その背景として、社会人経験者が多く在籍していたことから、入学時より高いモチベーションで日々の勉学に臨んでいたからであると考えられる。
- 2) 設問 3~9の「ポートフォリオの取り組みが与える影響」や「どのような姿勢で取り組んだか」の結果は、両学科ともに肯定的な意見が 5 割未満(平均 37.5%)にとどまった。
- 3) 設問 13 の「ジェネリックスキル (汎用的能力) について、ポートフォリオの取組で身 についたか」の結果は、6 割未満 (平均 45.1%) にとどまった。

#### 【課題】

1) ポートフォリオの効果を感じていない学生が一定多数存在する背景には、学生から「助 言教員によって学生へのアドバイスやコメントの質が異なる」、「返却が遅れるまたは 返却がない」などの声が挙がっている。

しかし、設問5の「どのような姿勢で取り組んだか」の結果では、唯一、両学科ともに半数以上の学生が積極的またはまずまず積極的に取り組んだと回答していることから、教員間で生じる対応の差を埋めることで、ポートフォリオの効果が期待できると考える。今後は、全教員が週1回担当するオフィスアワー(講義終了後の16:30~18:00間、教員室に在室し、授業の質問や大学生活での相談をすることができる)を活用することで、より学生との意見交換や積極的支援を図りたい。

参考:「助言教員制度」は、ひとりの学生に対し入学から卒業までの期間、同じ教員が大学生活を支援する制度である。

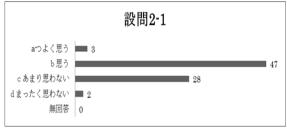
## 【歯科衛生学科】

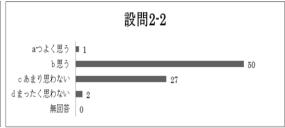
| 実 | 施 | 日 | 平成 29 年 12 月 8 日 (金)             |
|---|---|---|----------------------------------|
| 講 | 義 | 名 | 学生ポートフォリオ(振り返り学修)                |
| 所 |   | 属 | 歯科衛生学科 3 年次 80/81 名 (女性 80/81 名) |

# アンケート集計結果

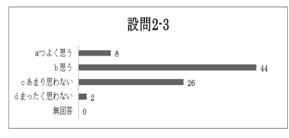
### 【歯科衛生学科 3年次】

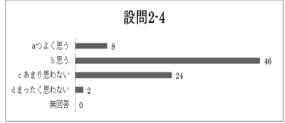
- 2. 「ポートフォリオ」の取組について:
  - (1)大学生活を見つめ直す機会(時間)を作ることができた〔自己管理〕
- (2)勉強の達成度について振り返る機会 (時間)を持つことができた [自己評価]



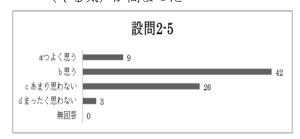


- (3)『自己管理』の重要性を再認識することができた〔自己管理〕
- (4) 大学生活の目的意識が高まった

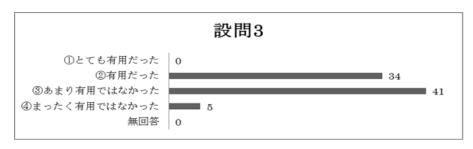




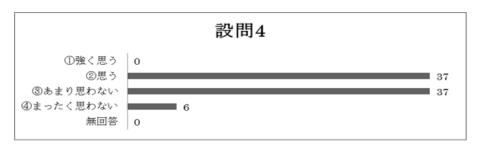
(5)学習のモチベーション (やる気) が高まった



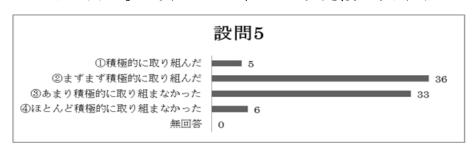
3.「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか?



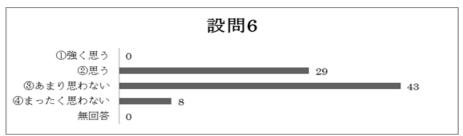
4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか?



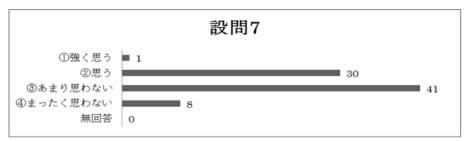
5.「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取り組みましたか?



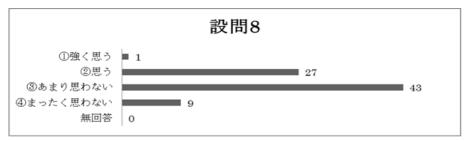
6.「ポートフォリオ」の取組は、大学生活(入学してから卒業まで)を有意義に送る ために役立ったと思いますか?



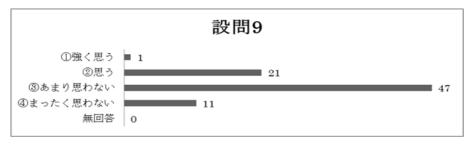
7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成(職業能力を習得する取組)に役立ったと思いますか?



8.「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成(職業能力を習得する取組)について新たな知識を得ることができましたか?



9.「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか?

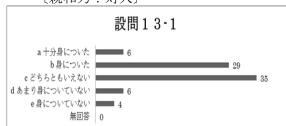


13. 下記のジェネリックスキル (汎用的能力) について、ポートフォリオの取組で身に ついたかどうか、

該当するものに○をつけてください。

(1) 円満な人間関係を築く力

〔親和力:対人〕



(2)人と協力しながら物事に取り組む力 [協働力:対人]

(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる 〔統率力:対人〕

設問13-3
a+分身についた b身についた c どちらともいえない d あまり身についていない e 身についていない 無回答 0

(4)自分の感情をコントロールする力 〔感情制御力:対自己〕

設問13-4
a 十分身についた b 身についた c どちらともいえない d あまり身についていない e 身についていない 無回答
無回答

(5) やる気を維持する力 [自信創出力:対自己]

**設問13-5**a +分身についた
b 身についた
c どちらともいえない
d あまり身についていない
e 身についていない
無回答
0

(6)良い行動を習慣として続けられる力 〔行動持続力:対自己〕

**設問13-6**a + 分身についた
b 身についた
c どちらともいえない
d あまり身についていない
e 身についていない
無回答

30

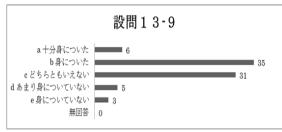
(7)情報を収集・分析して、課題を発 見する力〔課題発見力:対課題〕

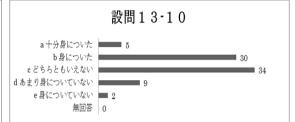
**設問13-7**a + 分身についた
b 身についた
c どちらともいえない
d あまり身についていない
e 身についていない
無回答
0

(8)課題解決のための計画を立案する力 [計画立案力:対課題]

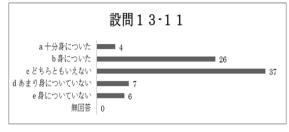
設問13-8
 a+分身についた
 b身についた
 c どちらともいえない
 d あまり身についていない
 e 身についていない
 無回答

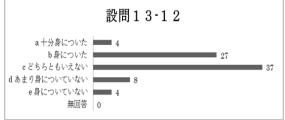
- (9) 行動を起こし、最後までやりきる力 [実践力:対課題]
- (10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力 [言語的処理力]



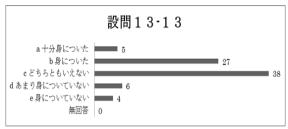


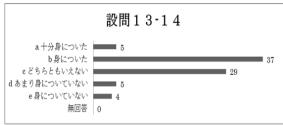
- (11) データや数字をすばやく読み取る力 (12) 論理的に物事を分析・構築する力 [非言語的処理力]
- [論理的思考力]



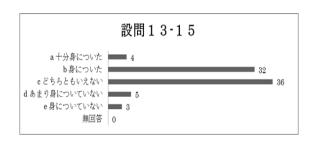


- [創造的思考力]
- (13)独自のものの見方や考え方をする力 (14)現在の仕事に関する専門的な知識 〔専門知識:専門力〕





(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術や ノウハウ〔専門技術・技能:専門力〕



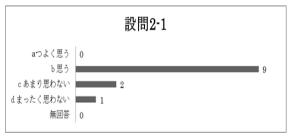
### 【保健福祉学科】

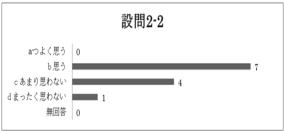
| 実 | 施 | 日 | 平成 29 年 11 月 28 日 (火)             |
|---|---|---|-----------------------------------|
| 講 | 義 | 名 | 学生ポートフォリオ(振り返り学修)                 |
| 所 |   | 属 | 保健福祉学科 2年次 12/13名(男性3/3名、女性9/10名) |

## アンケート集計結果

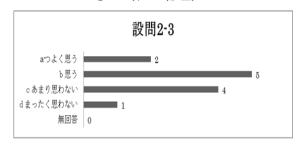
#### 【保健福祉学科 2年次】

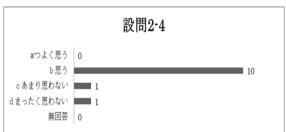
- 2.「ポートフォリオ」の取組について:
  - (1)大学生活を見つめ直す機会(時間)を (2)勉強の達成度について振り返る機会 作ることができた〔自己管理〕
    - (時間)を持つことができた [自己評価]



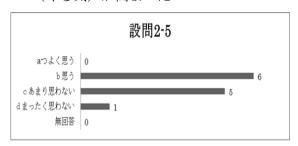


- (3)『自己管理』の重要性を再認識するこ (4) 大学生活の目的意識が高まった とができた [自己管理]

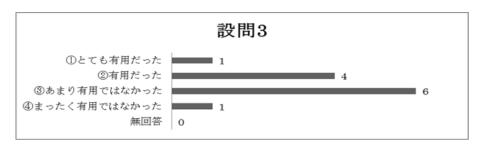




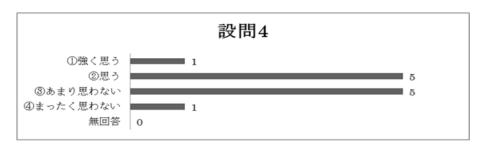
(5)学習のモチベーション (やる気) が高まった



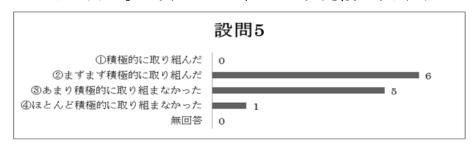
3.「ポートフォリオ」の取組は、あなたにとって有用な内容でしたか?



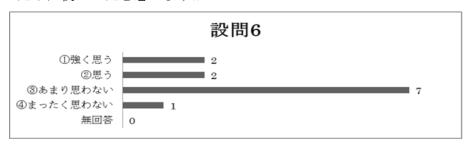
4. 「ポートフォリオ」の取組は、来年度の新入生にも勧めたい取組ですか?



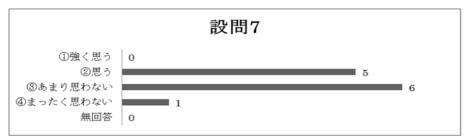
5.「ポートフォリオ」の取組について、どのような姿勢で取り組みましたか?



6.「ポートフォリオ」の取組は、大学生活(入学してから卒業まで)を有意義に送る ために役立ったと思いますか?



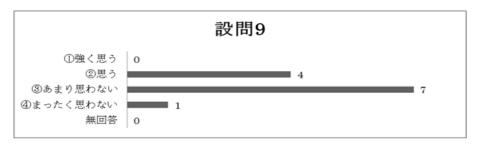
7. 「ポートフォリオ」の取組は、社会人になるためのキャリア形成(職業能力を習得する取組)に役立ったと思いますか?



8.「ポートフォリオ」の取組を通して、キャリア形成(職業能力を習得する取組)について新たな知識を得ることができましたか?



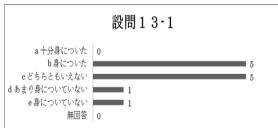
9.「ポートフォリオ」の取組は、みなさんの将来の就業面の不安を軽くしてくれましたか?



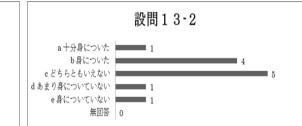
13. 下記のジェネリックスキル (汎用的能力) について、ポートフォリオの取組で身に ついたかどうか、

該当するものに○をつけてください。

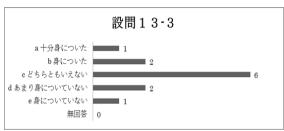
(1)円満な人間関係を築く力 〔親和力:対人〕



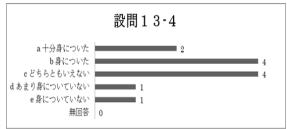
(2)人と協力しながら物事に取り組む力 [協働力:対人]



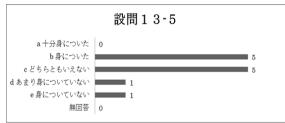
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる 「統率力:対人」



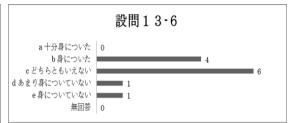
(4)自分の感情をコントロールする力 〔感情制御力:対自己〕



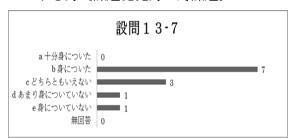
(5) やる気を維持する力 [自信創出力:対自己]



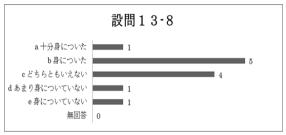
(6)良い行動を習慣として続けられる力 〔行動持続力:対自己〕



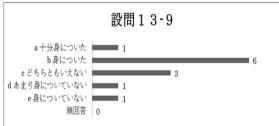
(7)情報を収集・分析して、課題を発見する力〔課題発見力:対課題〕



(8)課題解決のための計画を立案する力 [計画立案力:対課題]



- (9) 行動を起こし、最後までやりきる力 [実践力:対課題]

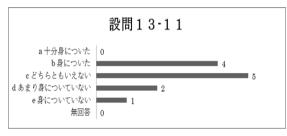


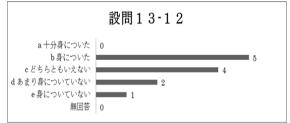
設問13-10 a十分身についた b身についた = cどちらともいえない d あまり身についていない ■ 1 e身についていない **1** 無回答 0

(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力

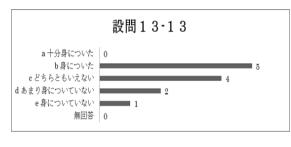
[言語的処理力]

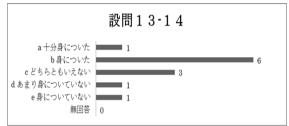
- (11) データや数字をすばやく読み取る力 (12) 論理的に物事を分析・構築する力 [非言語的処理力]
- [論理的思考力]





- (13) 独自のものの見方や考え方をする力 (14) 現在の仕事に関する専門的な知識 [創造的思考力]
- 〔専門知識:専門力〕





(15)現在の仕事の遂行に必要な技術や ノウハウ〔専門技術・技能:専門力〕

